

平成 24 (2012) 年 10 月定例理事会議事録

事務局 佐藤

日 時： 平成 24 (2012) 年 10 月 13 日(土) 12:30~13:40

場 所： いわて県民情報交流センター (アイーナ) 8 階 801 会議室

出席者 (敬称略)

理 事： 山内会長, 木口副会長, 杉本副会長, 麻生, 井田, 恵良, 入澤, 嶋田, 菅野, 神戸, 熊井,
小西, 里, 佐藤, 渋谷, 白川, 高田, 寺嶋, 戸田, 鳥越, 西, 橋本, 原, 平塚, 矢島, 山浦,
渡邊 (出席数/理事総数 27/30)

監 事： 大澤, 角田

委員長： YFE 清水

事務局： 佐藤, 細田, 野口

はじめに事務局から今回の理事会資料に関し、構成を変更し頁数の減少を図った旨報告された。

定例議題

1. 前回議事録 (平成 24 年 6 月定例理事会) が異議なく承認された。
2. 財務に関する事項
 - 2.1 2012 (平成 24) 年 6 月, 7 月, 8 月 月次収支報告
鳥越財務委員長より報告があり, 了承された。
 - 2.2 2012 (平成 24) 年度累計及び対前年度比較累計収支報告
鳥越財務委員長より報告があり, 了承された。
 - 2.3 2012 (平成 24) 年 6 月, 7 月, 8 月中の会員移動
事務局より報告があり, 了承された。木口副会長より, 特記事項がある際には前年同月比も記載したほうがよいのでは, との指示をいただいた。
 - 2.4 2012 (平成 24) 年 6 月, 7 月, 8 月 入会会員の承認
山内会長に代わり事務局より説明があり, 審議の結果異議なく承認された。なお 6 月は 95 名の入会があったが, 内 87 名は 2011 年度認定鋳造技士である。(前回の理事会では 5 月に入金があったため 5 月入会と報告したが, 正式には 6 月登録になった。データ修正済み。)
 - 2.5 2013 (平成 25) 年度永年会員有資格者の件
事務局より説明があり, 審議の結果, 対象者 18 名全ての方が有資格者であることが承認された。
3. 各種委員会に関する事項
 - 3.1 長期ビジョン委員会報告 第 2 期長期ビジョン策定の件
白川理事より, 8 月 31 日開催の長期ビジョン委員会報告がなされた。
これを受けて第 2 期長期ビジョンを策定するための小委員会を組織化し, 2013 年度の活動開始に向け論議することが承認された。また 11 月の理事会に小委員会から中間報告をする。その後 1 月に向け次年度以降の行事計画を立て, 2013 年 3 月の理事会で承認を得るようにしたい。
 - 3.2 企画・行事企画委員会報告
山浦行事企画委員長から, 2012 年 11 月 8 日開催の創立 80 周年記念行事「鋳物の日」の行事内容が展開され, 参加者の勧誘を依頼した。審議の結果異議なく承認された。
 - 3.3 各支部宛「賀詞挨拶広告」勧誘の件
 - 3.4 2013 (平成 25) 年度 会誌広告掲載依頼の件
事務局から上記 2 件説明があり, 審議の結果異議なく承認された。
4. 学会行事に関する事項

4.1 第161回全国講演大会参加者数の報告

事務局より、昨日から開催中の第161回全国講演大会参加者数の報告がなされた。

大会登録者（除く当日受付）518名、講演会参加者（除く当日受付）491名、懇親会282名、技術講演会40名、工場見学76名、エクスカージョン18名。

4.2 「特殊鋳型研究部会シンポジウム」（2012.6.29開催）収支の件

事務局より、2012年6月29日北区王子北とびあで開催した「特殊鋳型研究部会シンポジウム」の収支報告がなされた。純剰余金440,190円、部会交付金は25%の110,048円であった。審議の結果、異議なく承認された。

4.3 講習会「鋳物の凝固基礎」（2012.8.24開催）収支の件

事務局より、2012年8月24日東京都市大学で開催した講習会「鋳物の凝固基礎」の収支報告がなされた。純剰余金は350,434円であり審議の結果、異議なく承認された。

4.4 第162回全国講演大会開催のお知らせ

熊井理事（関東支部支部長：第162回全国講演大会実行委員長）より、2013（平成25）年5月24日から5月27日まで山梨大学甲府キャンパスを中心として行う第162回全国講演大会について概要の紹介がなされ、了承された。

4.5 第164回以降の全国講演大会開催支部の件

事務局より2014（平成26）年以降の全国講演大会担当支部について、「全国講演大会運営要領」の追加修正版（2014年～2017年）が提案され、提案内容通り承認された。今回の特記事項として、2016年の春の大会は、WFC2016に置き換わるため、全国講演大会としての開催ではなくなり、2015年秋の第167回に続き第168回大会は2016年秋の大会になる。

5. 各種選考に関する事項

5.1 6賞推薦依頼の件

事務局より、先にお願した平成25(2013)年度の各賞の推薦依頼について説明があり、審議の結果異議なく承認された。

5.2 「Castings of the Year 賞」応募状況の件

事務局より、8月31日開催の選考会で2012年「Castings of the Year 賞」に、日立金属株式会社様と株式会社能作様が選出された旨報告された。また今後の課題として支部からの推薦を依頼し、中小メーカーからの応募を発掘する等を含め3件の課題が披露された。

6. その他の事項

6.1 「若手支援基金」展開後の寄付金集まり状況

事務局より「若手支援基金」展開後の寄付金集まり状況の報告がなされた。

9月28日時点で121口250,000円（維持会員1社1口、個人会員11名120口）の寄付を受けている。

6.2 旅費規程見直しの件

白川理事より旅費規程見直しに関する提案がなされた。主な見直し事項は、区分、対象者、決裁者等の明確化、本部会議に長期ビジョン委員会を追加したことであり審議の結果、異議なく承認された。なお今後規程類の見直しを定期的に行う旨、報告した。

6.3 定款見直しの件

白川理事より、公益社団法人日本鋳造工学会定款第2条の見直しについて提案された。見直し理由は長期ビジョンの中の「事務局機能の再構築（3）事務所オフィスの費用対効果の検討（移転等）」を受けて、現在進めている移転先検討の足かせにならないよう変更するものである。本件審議の結果、異議なく承認された。なお正式の定款変更は、次回2013年5月の社員総会で最終決定する。

6.4 2012年7月1日付事務局長交替の件

白川理事より、2012年7月1日付で事務局長が細田清彦から佐藤万企夫に交替したことが報告され、異議なく承認された。

6.5 2012年7月1日付事務局メンバー報告

白川理事より、事務局長交替に伴い事務局メンバーについて報告された。

顧問 野口昌彦
事務局次長 細田清彦
事務員（総務担当） 守岡真紀
事務員（編集担当） 鈴木理恵（派遣）

6.6 「新版 鋳鉄の材質」2013年以降の価格の件

事務局より現在までの売れ行き状況の報告がなされた。10月5日時点で販売数は360冊である。当初計画通り2013年1月1日からの新たな販売価格を8,000円にしたい旨提案があり、審議の結果、異議なく承認された。

6.7 次回理事会開催日の件

山内会長より、次回理事会開催日の説明があり承認された。

【日時】2012（平成24）年11月21日（水）13:30～16:50

【場所】株式会社クボタ 東京本社 10階 1002会議室

【補足】

- ・会長、監事2名が議事録署名人となる。

【当日配布資料】

- ・理事会資料26頁 別表1の修正版

以上